cado × CLYTIA

ウォーターサーバー取扱説明書

型番：HC15D1L-WD-CD

CLYTIAの天然水専用

PRODUCED BY cado

もくじ

この「取扱説明書」は設置前(電源を入れる前)に必ずお読みください。

WATER DIRECT

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上の注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもお読みの上、正しくお使いください。

〈記号と意味〉
表示内容を無視して誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	誤った取り扱いをすると「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。
	誤った取り扱いをすると「人が障害を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

〈図記号表示の説明〉
お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ずしなければならない「強制」内容です。

本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

■設置するときは

●**水がかかる所に設置しない**
絶縁が悪くなり、感電・火災の原因となります。

●**床が丈夫で水平なところへ設置する**
不安定な場所は、ウォーターサーバーが倒れる原因となります。※設置できない場所については7ページをご確認ください。

●**ボトルをウォーターサーバーにセットしている状態で、ボトルを切開（カット）しない**
衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバー故障や水漏れの原因になります。

●**湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース（接地）・漏電遮断機を取り付ける**
お近くの電気工事店へご相談ください。

●**転倒防止ワイヤーを取り付ける**
地震や振動による転倒を防止するためです。

■電源のプラグやコードは

⚠警告

●傷つけない・束ねない
感電・漏電・火災を防止するためです。 禁止

●定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使う
火災防止のためです。 強制

●たこ足配線はしない
火災防止のためです。 禁止

●背面の清掃を行う場合、電源プラグをコンセントから抜く
感電・やけど防止のためです。 強制

●定期的にプラグに付いたほこりを乾いた布でふき取る
火災防止のためです。 強制

●ぬれた手でプラグの抜き差しはしない
感電防止のためです。 禁止

●電源コードが傷んでいた場合は使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。 禁止

■お使いのときは

⚠警告

●温水は高温のためやけどに注意する
特にお子様には注意してください。 強制

●ガラスコップにお湯を注がない
高温によりガラスコップが破損し、やけど・けがの恐れがあります。 禁止

●ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない
高温によりやけどの恐れがあります。 禁止

●水のボトルを持ち上げる際にはボトル底部のテープ中央を持ち、ボトルネックに手を添える
テープがはがれ落下し、けがをする恐れがあります。 強制

●分解・改造・修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお客様サービスセンターまでご連絡ください。 禁止

●定期的に放熱板の清掃をする
冷却効果が下がる恐れがあります。 強制

■その他

⚠注意

●ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れない
冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させる為の時間です。 禁止

●ウォーターサーバー背面と壁の間は15cm以上離して設置する
熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。 強制

●ウォーターサーバーは室内で使用する
直射日光や雨が当たらない場所に設置してください。機能の低下・漏電の原因になります。 強制

●ストーブなどの熱源の近くに設置しない
機器の変形・機能低下の原因になります。 禁止

●当社より配達されるボトルのみを使用する
他社ボトルを使用の場合、故障や水漏れの原因となります。 強制

●ボトルの落下等の衝撃により破損・破裂する恐れ
水漏れの原因となります。 禁止

●ウォーターサーバーの上に物を乗せない
本体転倒の恐れがあります。 禁止

●ウォーターサーバーのまわりに水に弱い物を置かない（電子機器・時計・革製品・書籍等）
まわりに置いた物が故障・破損する恐れがあります。 禁止

●温水タンク内に水が入っていることを確認してから温水スイッチを入れる
温水タンクの空焚きを防止するためです。 強制

●温水スイッチは必ずONにした状態で使用する
温水スイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。 強制

●定期的に水受け皿・受水棒水受けトレーの水を捨て洗浄する
衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの水漏れの原因になります。 強制

●排水口は通常は使用しません
誤って操作すると水漏れの原因となります。 禁止

●扉開閉時、扉上部に手をかけない、扉を強く開け閉めしない
本体の転倒および、扉が破損する恐れがあります。 禁止

この電気器具は家庭用に設計されています。またオフィス等でも使用できます。

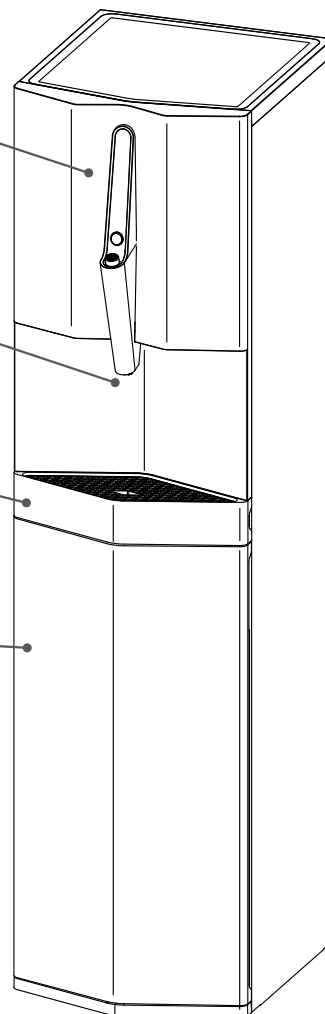
各部の名称と働き

本体

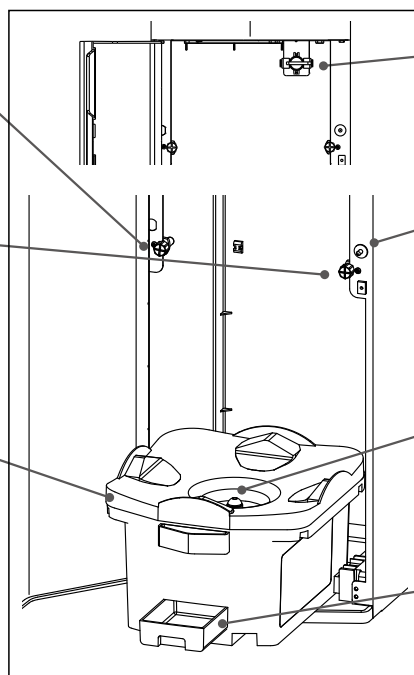
操作・モード設定パネル
ウォーターサーバーの操作・各種設定に使用します。

出水口
ここから、冷水・温水が出ます。

水受け皿
冷水と温水を受ける容器です。
取り外しができます。
定期的に取り外して清掃してください。

扉
ボトルセット・交換時に開閉します。
必ず閉めてから操作してください。

温水排水口
温水タンクの水を排水する際に使用します。通常は使用しません。

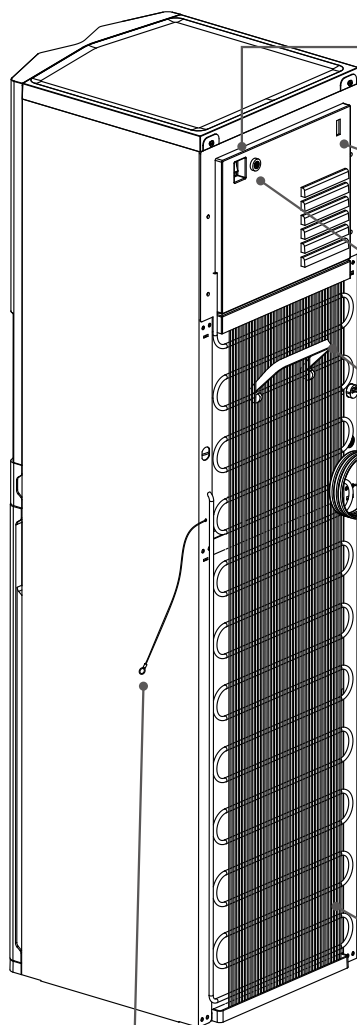
冷水排水口
冷水タンクの水を排水する際に使用します。通常は使用しません。

ボトルベース
ボトルをセットするところです。
手前に引き出せます。

扉内部

空気抜きバルブ
排水口から水を排水する際に使用します。通常は使用しません。

扉感知　スイッチ
扉の開閉を感知するスイッチです。スイッチは手で押さないでください。

受水棒
ボトルを差し、ウォーターサーバーに水を供給します。

受水棒水受けトレー
受水棒部に溜まった水を受けるトレーです。取り外しができます。

温水スイッチ（HOT SWITCH）

温水タンクのヒーターをON/OFFするスイッチです。
給水が完了し出水を確認した後、スイッチをONにします。

チャイルドロックスイッチ（CHILD LOCK SWITCH）

ONにすることで操作パネルがロックされ、すべての操作・モード設定ができなくなります。

ヒューズ（FUSE）

過電流などからウォーターサーバーを守ります。

運搬用取手

運搬時の持ち手として使用します。

電源プラグ

電源プラグをコンセントに差し込むと同時に給水が始まり、冷却機能が作動します。

アース

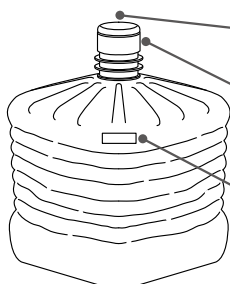
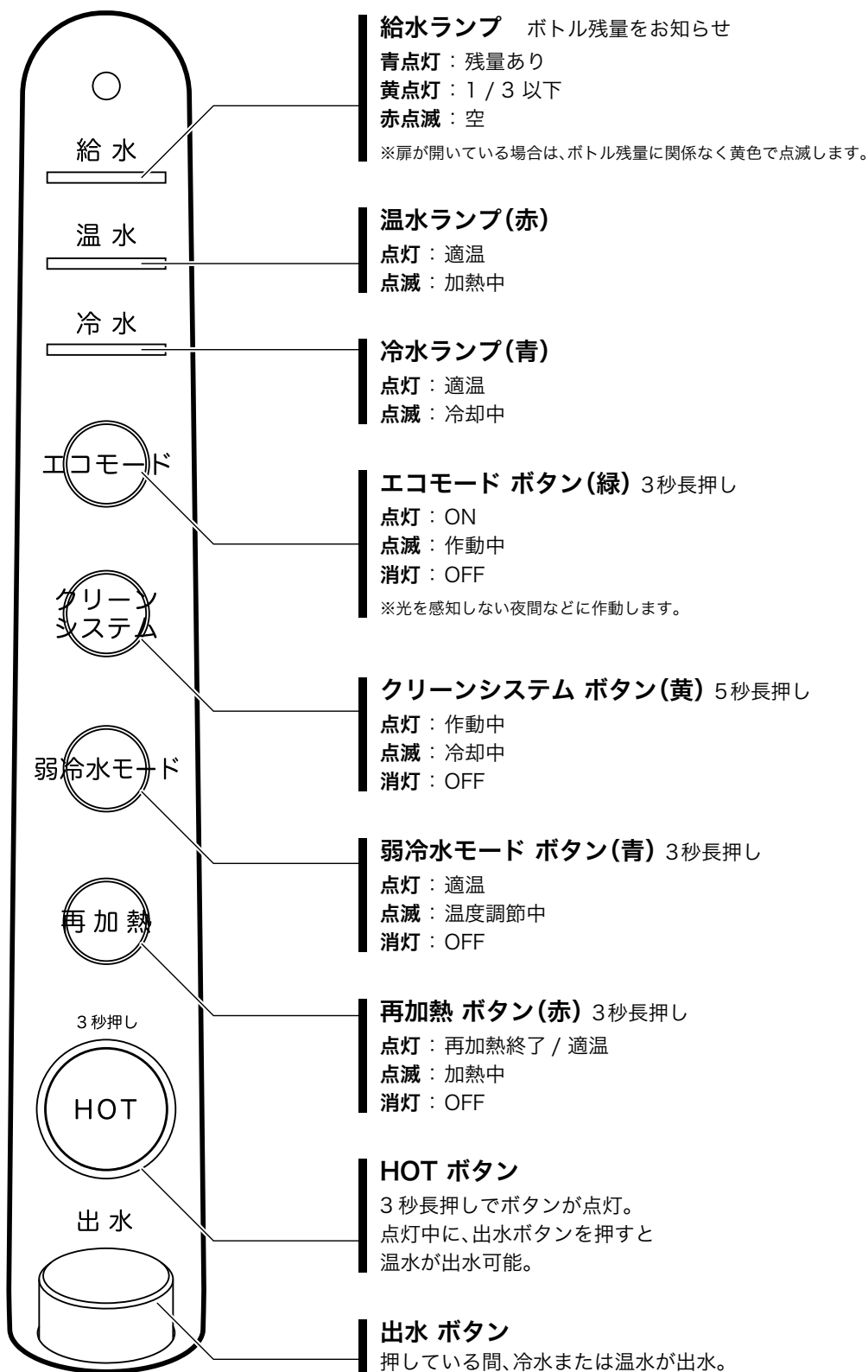
故障時や漏電時の感電を防止します。

放熱板

稼働中は高温になるので触れないでください。

転倒防止ワイヤー

壁に固定することで地震や振動による転倒を防止します。

ボトル

各部の名称と働き

操作・モード設定パネル

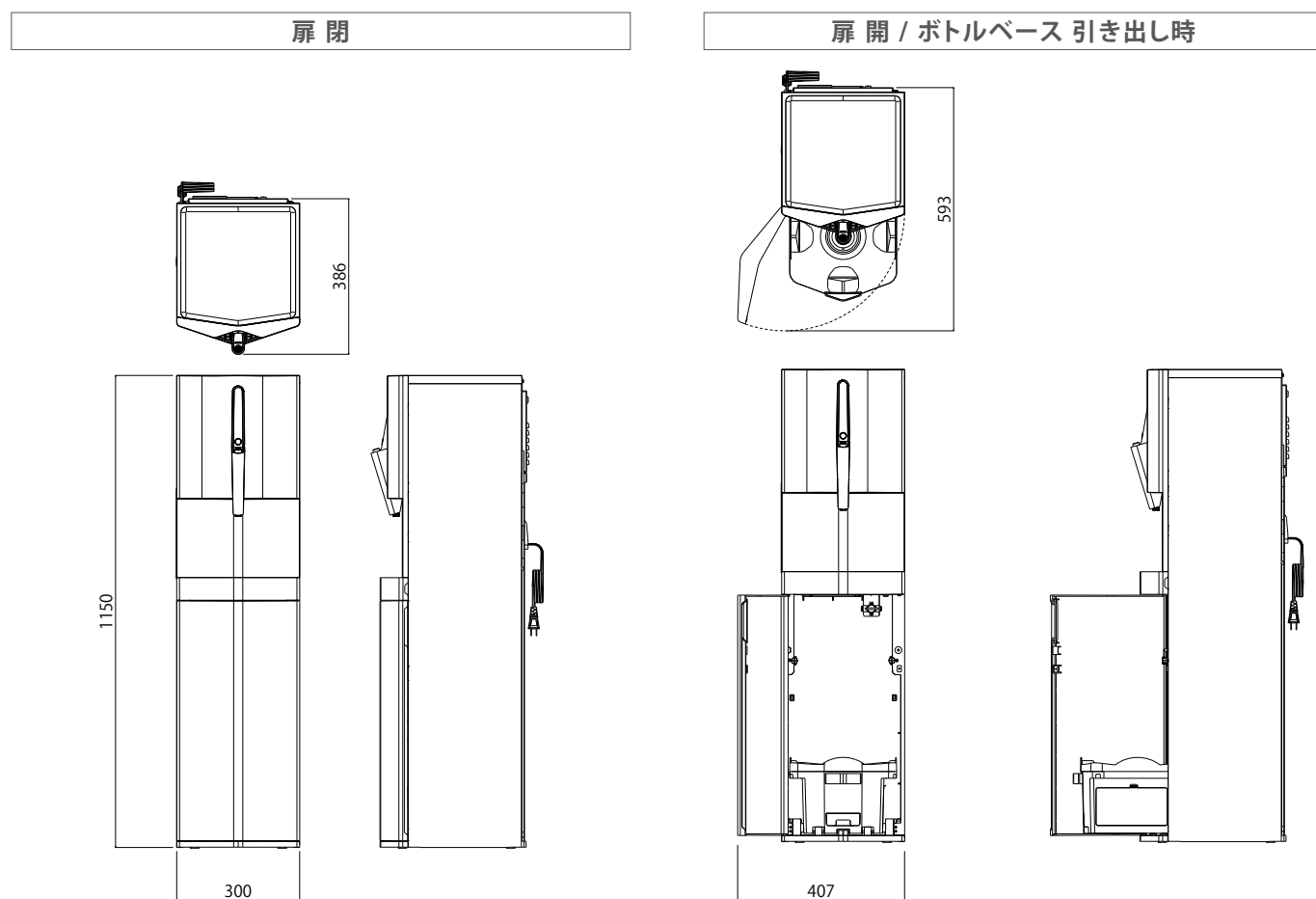
■注意事項

・操作・モード設定パネルは、ぬれた手で操作しないでください。誤作動の恐れがあります。
・操作・モード設定パネルは、素手で操作してください。

製品仕様

製品仕様一覧表

項目		仕様
製品名		cado × CLYTIAウォーターサーバー
型番		HC15D1L-WD-CD
本体寸法	高さ	115.0cm
	幅	30cm
	奥行	38.6cm
本体重量		24kg（製品水含まず）
定格電圧		AC100V / 50-60Hz
電源コード		VCTFK（2芯） 2.0m
定格消費電力	冷却	80W
	加熱	350W
材質	冷水タンク	SUS304
	温水タンク	SUS304
	前面パネル	ABS
	側面パネル	冷延鋼板
給水方式		ボトル下置き　ポンプくみ上げ式
コック仕様		電磁式コック
冷水機能	タンク容量	3.0ℓ
	出水温度	8℃前後（弱冷水モード時：15℃前後）
温水機能	タンク容量	2.0ℓ
	出水温度	83℃前後（再加熱機能時：90℃前後）
冷媒		R-134a
温度過昇保護装置（安全装置）		バイメタル
使用環境温度		5℃～35℃

製品寸法図

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

〔単位：mm〕

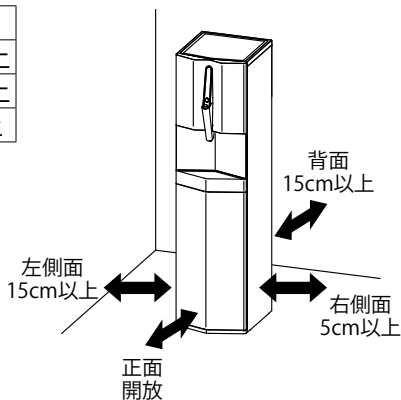
初回設置の手順

1 設置場所の確認

設置前に設置場所をご確認ください。

■設置に必要なスペース

正面	開放
背面	15cm以上
左側面	15cm以上
右側面	5cm以上

背面
15cm以上
左側面
15cm以上
右側面
5cm以上
正面
開放

■設置できる場所

・床が丈夫で水平なところ

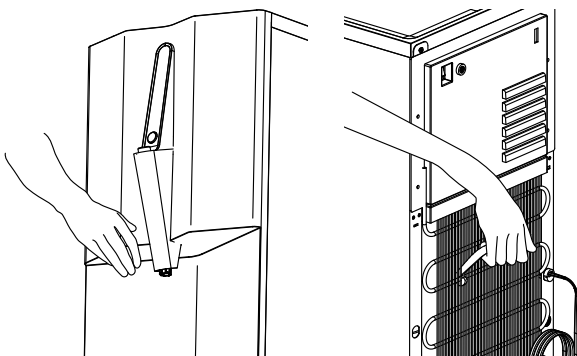
■設置できない場所

・傾斜がある場所
・床の強度が弱い場所（畳、クッションフロア、絨毯など）
・通路や防災機器（消火栓）の使用を妨げる場所
・直射日光のあたる場所
・熱器具の近く
・水のかかる場所
・屋外

■設置環境

においの強いものの近くに置くと、天然水ににおいが移る可能性があります。ご注意ください。
・芳香剤、洗剤、タバコ、線香など

■運搬時の注意

ウォーターサーバー運搬時には前面の出水口付近と背面の取手をしっかり持ち2人以上で運び、設置を行ってください。
傷つきやすい床の上では、ウォーターサーバーを滑らせたり、引きずって移動させないでください。

2 アースの取り付け

万一の感電事故防止のために、アース（接地）の取付けをおすすめします。

■電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアースコンセントに差してください。現在ご使用中の電化製品（エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機など）と一緒に、アース端子に共用接続していただくこともできます。

■電源コンセントにアース端子が無い場合

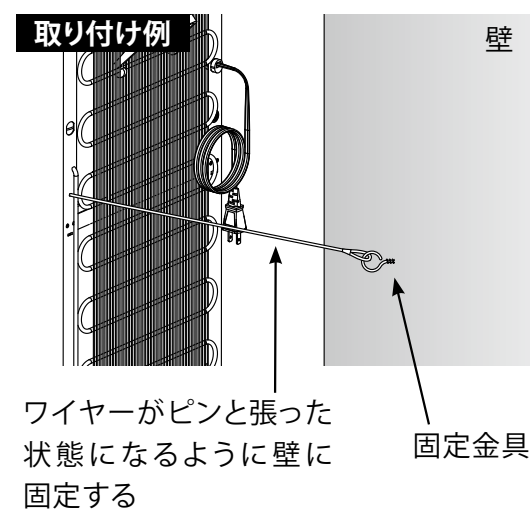
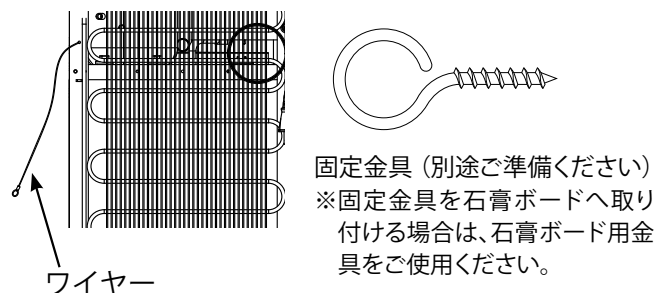
お近くの電気店へご相談ください。

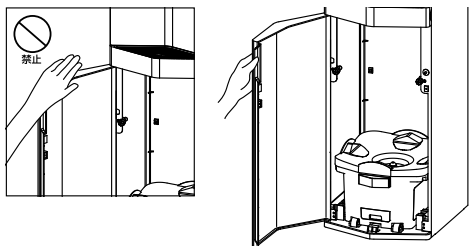
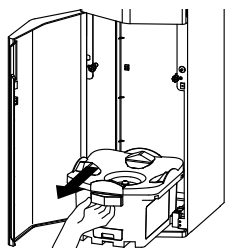
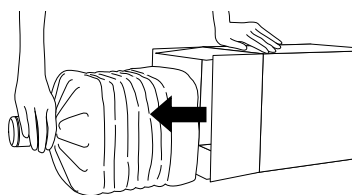
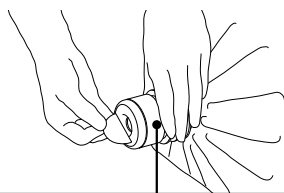
■接続にあたってのご注意

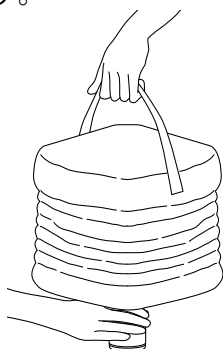
ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

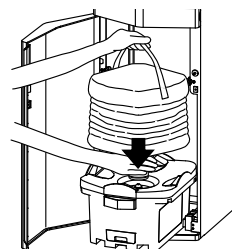
3 転倒防止ワイヤーの取り付け

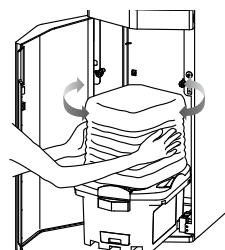
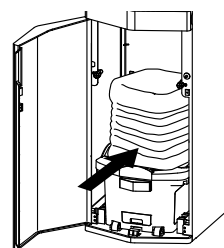
地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いているワイヤーを壁に固定してご使用ください。※すべての地震に対しての効果を保証するものではありません。

固定金具（別途ご準備ください）
※固定金具を石膏ボードへ取り付ける場合は、石膏ボード用金具をご使用ください。

4 ボトルセット

❶ 扉を開けます。
扉の上部には手をかけないでください。
※扉の開閉時には指挟みにご注意ください。

❷ ボトルベースを引き出します。
※ボトルベースは、強く引き出さないでください。

❸ 段ボールからボトルを取り出します。

❹ ボトルキャップの密閉シールを必ずはがします。

水色のキャップは絶対に外さないでください

❺ ボトル底部の取手（テープ）中央をにぎり持ち上げます。

※取手（テープ）中央をにぎり持ち上げてください。テープの縁で手を切るおそれがありますのでご注意ください。
※ **安全のため、ボトルネック部分にも手をそえてください。**

❻ ボトルをウォーターサーバーの受水棒に合わせて垂直にセットします。

❼ ボトルに手を添え、ボトルを左右に軽く2〜3回ゆすりボトルの差し込みが深くなるようにします。ボトルの四隅の角が台座の角と合うように調整をしてください。

※ボトルが正常にセットされるための確認作業です。必ず行ってください。

❽ ボトルベースを奥まで押し込み、扉を閉めます。
※扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
※扉が開いた状態では作動しません。

※受水棒水受けトレーに水が溜まっていたら捨ててください。

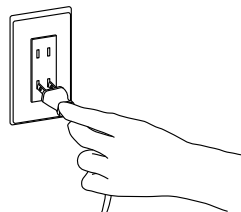
ウォーターサーバーを移動する際には、ボトルを取り外して移動させてください。

※移動時の振動で扉が開き、ボトルベースが飛び出す恐れがあります。

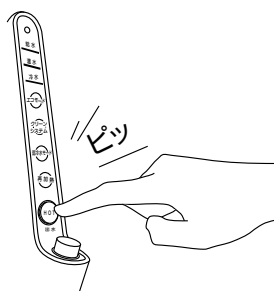
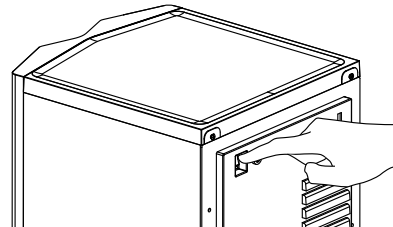
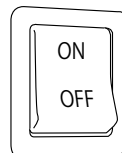
5 出水の確認

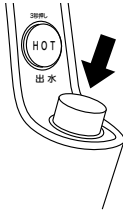
❶ 電源プラグをコンセントに差し込みます。
※到着後、1時間は電源を入れないでください。

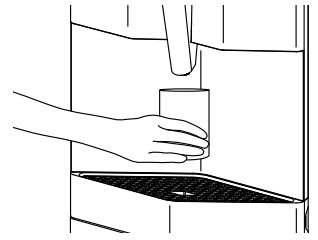
操作パネルの給水ランプ・冷水ランプが青色に点灯し冷水、温水タンク内へ水が供給されます。

※火災防止のためたこ足配線でのご使用は絶対にお止めください。
※給水が始まると、ポンプの稼動音がします。給水には、約4分かかります。
※初回給水後、冷水タンク内の空気がボトル内に戻り、ボコボコと音がしますが、異常ではありません。

❷ 冷水ランプが点灯から点滅に切り替わりましたら、出水ボタンを押し、水が出ることを確認してください。

※初回出水時、水の勢いが通常より強くなります。

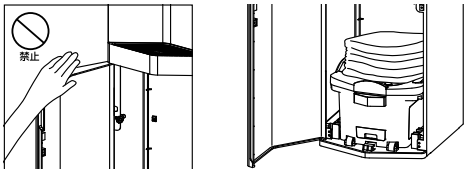
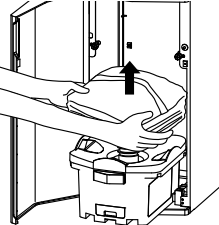
❸ HOTボタンを3秒間押すと、アラーム音が鳴り、HOTボタンが赤色で点灯します。
この状態で出水ボタンを押し、水が出ることを確認してください。

❹ 背面の温水スイッチをONにします。
操作パネルの温水ランプが赤く点滅するのを確認してください。
温水スイッチは必ずONにした状態でご使用ください。

※温水スイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。

電源プラグを差し込み温水スイッチをONにした後約40分で、冷水、温水ともに適温状態となり、ご使用になれます。
冷却中・加熱中には冷水ランプ・温水ランプが点滅し、適温になると点灯に変わります。

冷水・温水の出し方

出水口の下にコップなどの容器を準備します。
操作パネルの冷水、温水ランプが点灯状態になったことを確認してから、
以下の操作を行ってください。

■冷水の出し方

操作	説明
❶ 出水ボタンを押すと出水口から冷水が出ます。	出水ボタンを押している間、冷水が出ます。

■温水の出し方

操作	説明
❶ HOTボタンを約3秒間押します。 HOTボタン点灯中に出水ボタンを押すと温水が出ます。	アラーム音が鳴り、HOTボタンが赤色で点灯します。 出水ボタンを押している間、温水が出ます。 出水終了後、約5秒経過するとアラーム音が鳴りHOTボタンが消灯します。 HOTボタンが点灯中に、約5秒間出水ボタンが押されない場合は、アラーム音が鳴りHOTボタンが消灯します。

■注意事項

・温水使用時はやけどにご注意ください。
・HOTボタン消灯中は冷水が出ます。

ボトルの交換方法

給水ランプが赤色で点滅すると、ボトル交換のサインです。

■ボトルの取り外し方

❶ 扉を開け、ボトルが空になっているか確認します。
扉の上部には手をかけないでください。
※扉の開閉時には指挟みにご注意ください。

❷ ボトルベースを引き出しボトル差込口からボトルを引き抜きます。
※ボトルベースは、強く引き出さないでください。
※つぶれたボトルを両手でつかみ引き抜いてください。

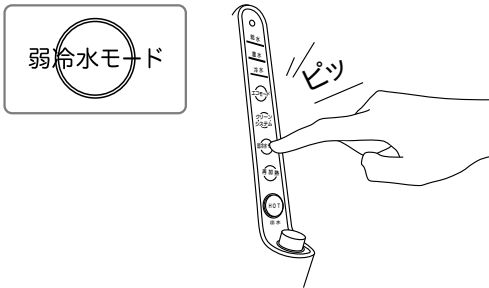
■ボトルを上手に外すコツ

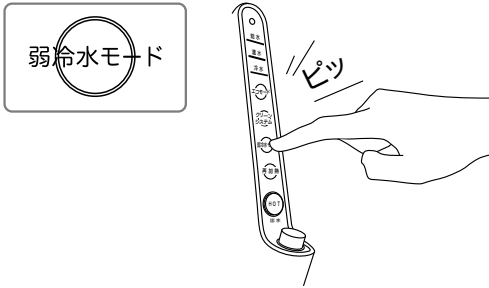
・つぶれたボトルの両脇をしっかりつかみ、ボトルがつぶれた状態を維持しながらゆっくり抜きます。
・ボトルが抜きにくい場合、ボトルを左右に回しながら抜いてください。

❸ ボトルを取り外した後は、すぐに新しいボトルを取り付けてください。
ボトルセット方法は、8ページ（初回設置の手順 ボトルセット）をご確認ください。

❹ ボトル交換時には、受水棒水受けトレーを取り外し、溜まった水を捨て、洗浄してください。溜まった水を捨てないと水漏れの恐れがあります。

■注意事項

・必ず新品（12L満水）のボトルと交換してください。
・必ずボトルが空の状態で、交換してください。ボトルに水が残った状態だと、残量が正しく計測できず、（給水ランプで）誤った残量表示になる場合があります。
・扉が開いた状態ですと、ウォーターサーバーは作動しません。扉を確実に閉めてから使用してください。
・ボトルを取り外したままにしないでください。替えのボトルが無い場合、新しいボトルが届くまで、空のボトルは取り付けたままにしてください。

弱冷水モード

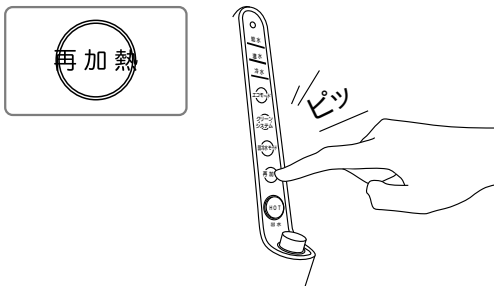
弱冷水モードは、普段使用する冷水の温度を15℃前後に設定できる機能です。
弱冷水モードを使わない場合の通常の冷水温度は8℃前後です。
※冷水が冷え切っている状態から弱冷水モードへの切り替えを行った場合、冷水の温度が15℃前後になるには約8時間かかります。

■使用方法

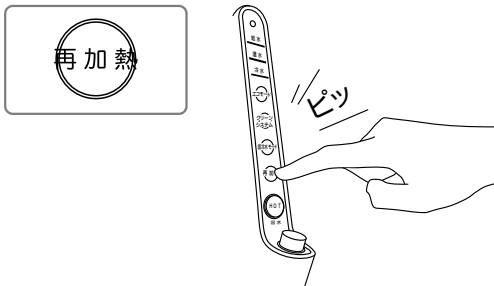
弱冷水モードに設定する場合

操作	説明
❶ 弱冷水モードボタンを約3秒間押します。 弱冷水モード ピッ	アラーム音が鳴り、弱冷水モードボタンが青色で点灯または点滅し、冷水ランプが消灯します。 弱冷水モードボタンが 点灯中：適温 点滅中：温度調整中 ※冷水から弱冷水モードに切り替えた場合弱冷水モードボタンは点灯中ですが、適温ではありません。 冷水温度が15℃前後になるまで約8時間かかります。 弱冷水モードボタンが点滅中の際でも冷水の使用は可能です。

弱冷水モードを解除する場合

操作	説明
❶ 弱冷水モードボタンを約3秒間押します。 弱冷水モード ピッ	アラーム音が鳴り、弱冷水モードボタンは消灯し、冷水ランプが点滅します。 冷水温度が適温（8℃前後）になりましたら、冷水ランプが点滅から点灯へ切り替わります。 冷水温度が適温（8℃前後）になるまで約30分かかります。 冷水ランプが点滅中の際でも冷水の使用は可能です。ただし適温ではありません。

■注意事項

・加熱クリーンシステム作動中の場合は、弱冷水モードに設定できません。
加熱クリーンシステムが終了するまで待つか、加熱クリーンシステムを解除してください。
・チャイルドロックスイッチがONの場合は、弱冷水モードに設定できません。
チャイルドロックスイッチをOFFにしてください。
・ボトルが空（給水ランプが赤点滅）の場合は、弱冷水モードに設定はできますが、出水操作はできません。
新しいボトルをセットしてください。

再加熱機能

再加熱ボタンを押すことで、温水を90℃前後まで再加熱するための機能です。
再加熱が終了するには、約5分程度かかります。

■使用方法

再加熱する場合

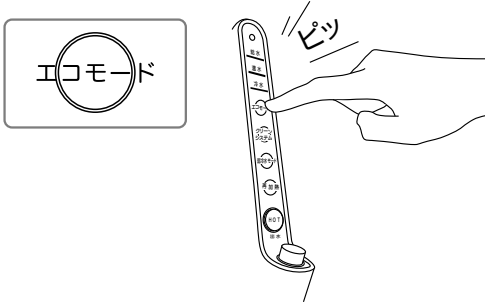
操作	説明
❶ 再加熱ボタンを約3秒間押します。	アラーム音が鳴り、再加熱ボタンが赤色で点滅します。 温水が90℃前後になりましたら、アラーム音が鳴り、点滅から点灯へ切り替わります。 再加熱ボタンが点滅から点灯に切り替わるまで約5分程度かかります。 温水が85℃以下になると再加熱ボタンが消灯します。 再加熱ボタンが点滅中の場合でも温水の使用は可能です。ただし適温ではありません。

再加熱を解除する場合

操作	説明
❶ 再加熱中（再加熱ボタン点滅中）にもう一度、再加熱ボタンを約3秒間押します。	アラーム音が鳴り、再加熱が解除され、再加熱ボタンが消灯します。

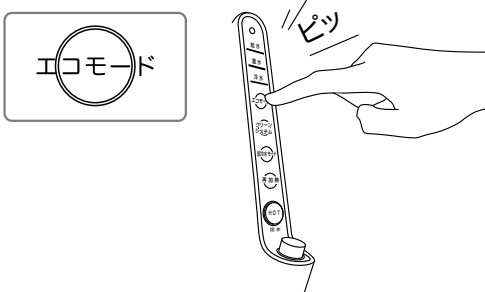
■注意事項

・温水ランプが消灯している（温水スイッチがOFF）場合は、再加熱機能は使用できません。
　温水スイッチをONにしてください。
・エコモード作動中は、再加熱機能を使用できません。エコモードを解除してください。
・加熱クリーンシステム作動中は、再加熱機能は使用できません。
　加熱クリーンシステムが終了するまで待つか、加熱クリーンシステムを解除してください。
・チャイルドロックスイッチがONの場合は、再加熱機能は使用できません。
　チャイルドロックスイッチをOFFにしてください。
・扉が開いている場合は、再加熱機能は使用できません。扉を閉じてください。

使用方法（便利な機能）

エコモード

エコモードをお使いいただくと、光を感知しない夜間などは温水の電力を抑え、通常使用時と比べ電気使用量を制限できます。

※長時間、真っ暗な状態になるお部屋に設置される場合、エコモードはOFFの状態でご使用ください。

■使用方法

エコモードに設定する場合

操作	説明
❶ エコモードボタンを約3秒間押します。	アラーム音が鳴り、エコモードボタンが緑色で点灯します。

エコモード中の作動

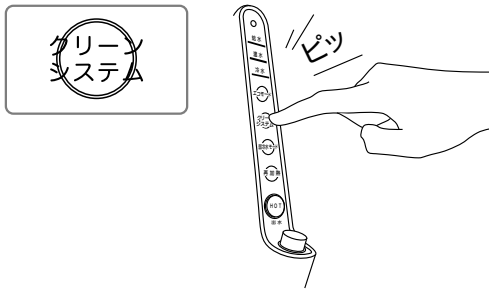
室内が暗い場合	エコモードボタンが点滅、温水ランプが消灯し、温水加熱をストップします。 温水ランプ消灯中でも温水は出水できますが、適温ではありません。
室内が明るい場合	エコモードボタンが点灯、温水ランプが点滅し、温水加熱が始まります。 温水が保温状態になると、点滅から点灯へ切り替わります。 温水ランプ点滅中でも温水は出水できますが、適温ではありません。

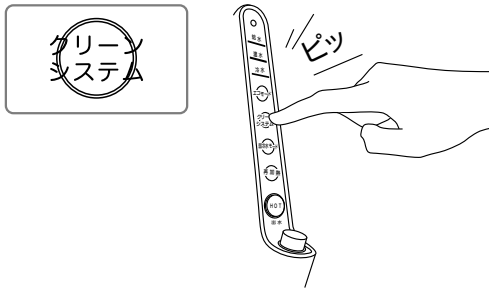
エコモードを解除する場合

操作	説明
❶ エコモードボタンを約3秒間押します。	アラーム音が鳴り、エコモードボタンが消灯します。

■注意事項

・加熱クリーンシステム作動中の場合は、エコモードに設定できません。
　加熱クリーンシステムが終了するまで待つか、加熱クリーンシステムを解除してください。
・チャイルドロックスイッチがONの場合は、エコモードに設定できません。
　チャイルドロックスイッチをOFFにしてください。
・長期不在または、長時間真っ暗な状態になるお部屋に設置される場合は、エコモードを解除している状態でご使用ください。

加熱クリーンシステム

加熱クリーンシステムは、ウォーターサーバー内の冷水タンク、水循環経路に温水を循環させることで、殺菌を行いクリーンな環境を維持するシステムです。週に一回を目安にご使用ください。

※加熱クリーンシステムは、開始から終了まで約4時間かかります。
※加熱クリーンシステム作動開始後、約1時間程度ポンプ稼動音がします。

■使用方法

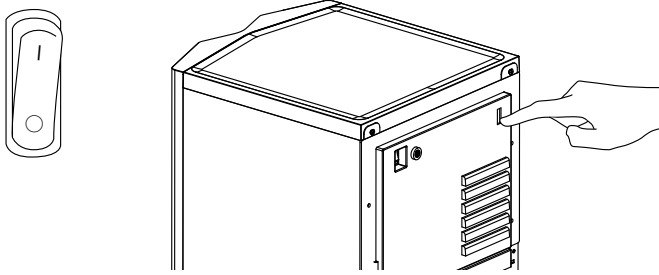
加熱クリーンシステムを使用する場合

操作	説明
❶ クリーンシステムボタンを約5秒間押します。 クリーン システム ピッ	アラーム音が鳴り、クリーンシステムボタンが黄色で点灯し、冷水ランプが消灯します。 クリーン作動終了後、クリーンシステムボタンのランプが点灯から点滅へ切り替わり、冷水タンクの冷却が始まります。 クリーンシステムボタン点滅中、温水は使用できますが冷水は、クリーンシステムボタンが消灯（約20℃以下）するまで使用できません。 冷水が約20℃以下になりましたら、クリーンシステムボタンが消灯、通常作動に復帰します。

加熱クリーンシステム作動中に解除する場合

操作	説明
❶ クリーンシステムボタンを約5秒間押します。 クリーン システム ピッ	アラーム音が鳴り、クリーンシステムボタンが点灯から点滅へ切り替わり、クリーン作動は停止し、冷水タンクの冷却が始まります。 クリーンシステムボタン点滅中、温水は使用できますが冷水は、クリーンシステムボタンが消灯（約20℃以下）するまで使用できません。 冷水が適温状態になると、クリーンシステムボタンが消灯し、通常作動に復帰します。

■注意事項

・加熱クリーンシステム作動中は、以下の操作ができません。
　加熱クリーンシステムが終了するまで待つか、加熱クリーンシステムを解除してください。
　　温水・冷水の出水（クリーンシステムボタン点滅中は、温水のみ使用可能です。）
　　弱冷水モードの設定
　　再加熱の使用
　　エコモードの設定
・温水スイッチがOFF（温水ランプが消灯している）の場合は、加熱クリーンシステムは使用できません。
　温水スイッチをONにしてください。
・チャイルドロックスイッチがONの場合は、加熱クリーンシステムは使用できません。
　チャイルドロックスイッチをOFFにしてください。
・扉が開いている場合は、加熱クリーンシステムは使用できません。扉を閉じてください。
・ボトルが空(給水ランプが赤点滅）の状態では、加熱クリーンシステムは使用できません。
　新しいボトルをセットしてください。
・加熱クリーンシステム終了直後に1L以上冷水を連続で使用する場合は、ぬるい水が出ることがあります。
　冷却完了後、ご使用ください。

チャイルドロック機能

操作パネルをロックすることで、出水、各種機能設定などがすべて行えなくなる機能です。
お子様への安全対策にご使用いただけます。

■使用方法

チャイルドロック機能を使用する場合

操作	説明
❶ ウォーターサーバー背面のチャイルドロックスイッチをON『 I 』にします。	給水ランプ以外が消灯し、以下の操作ができなくなります。 ・冷水の出水 ・温水の出水 ・弱冷水モードの設定と解除 ・再加熱機能 ・エコモードの設定と解除 ・加熱クリーンシステム 加熱クリーンシステム作動中にチャイルドロックスイッチをONにした場合は、加熱クリーンシステム作動は継続されます。

チャイルドロック機能を解除する場合

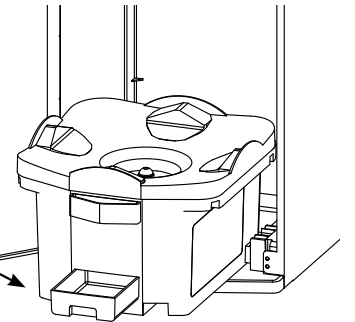
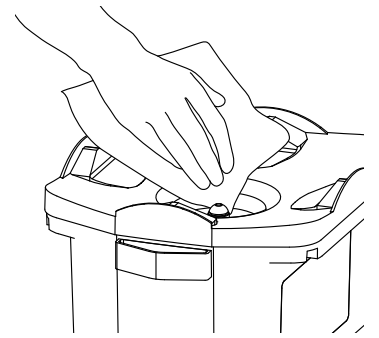
操作	説明
❶ ウォーターサーバー背面のチャイルドロックスイッチをOFF『 ○ 』にします。	操作パネルのロックが解除されチャイルドロック設定前の状態に戻り、各種操作・設定が可能になります。

■注意事項

・チャイルドロック機能使用時は、温水ランプ、冷水ランプは消灯していますが、温水の加熱、冷水の冷却は継続されます。

お手入れの仕方

ボトル差込口周辺

ボトル交換時は、必ず市販のアルコール系衛生剤で除菌してください。
差込口周辺に水が溜まっていたら水気を清潔なふきん等で拭き取った後、市販のアルコール系衛生剤で除菌、清掃してください。
水が溜まったままですと溜まった水に雑菌が繁殖し不衛生となります。
また、新しいボトルを差し込むと水があふれ出て水漏れの原因にもなります。
ボトル差込口の清掃と同時に、受水棒水受けトレーを取り外し、溜まった水を捨て、洗浄してください。
受水棒水受けトレーの溜まった水を捨てないと水漏れの恐れがあります。

清掃の目安
ボトル交換ごと

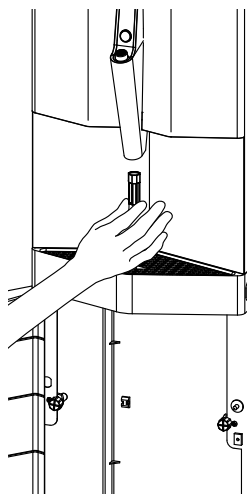
出水口付近

清潔なふきんやキッチンペーパーなどを濡らして汚れを拭き取ってください。出水口の先端部分は、回転させて外せます。水道水などで洗い流して再度取り付けてください。

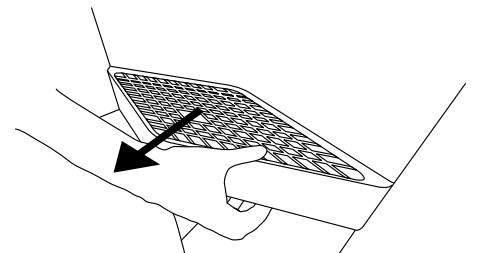
※出水口をお手入れする際は、やけどにご注意ください。
※出水口付近をお手入れする際は、必ずチャイルドロックをしてください。

清掃の目安
1週間ごと

水受け皿

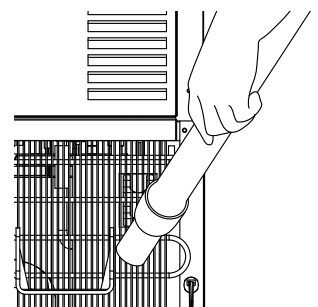
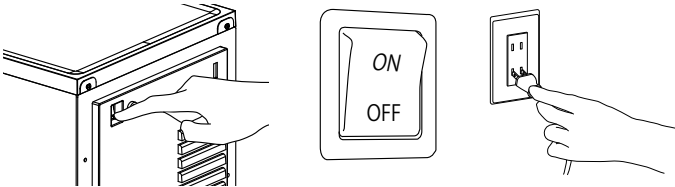
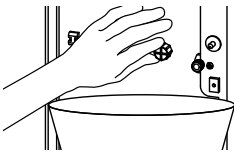
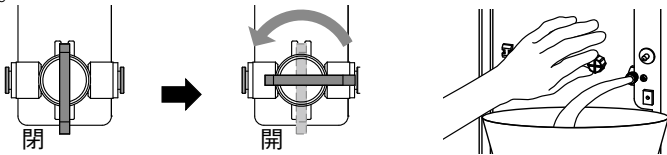
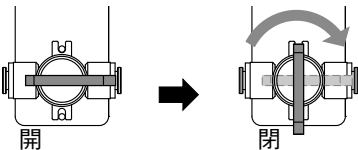
水受け皿本体は手前に引き出せば簡単に取り外せます。中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。

清掃の目安
1週間ごと

本体

水を含ませたスポンジや柔らかい布をよく絞りふいてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗浄し、洗剤成分が残らないようによくふいてください。

清掃の目安
1か月ごと

背面部分

付着したホコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞りふいてください。

※電源をコンセントから抜いてしばらくしてから行ってください。放熱板は高温になっているためやけどにご注意ください。

清掃の目安
1か月ごと

お引越しの場合

ウォーターサーバータンクの水の抜き方

お引越しなどでウォーターサーバーを移動する場合は以下の手順で水を抜いてください。
移動後の設置手順は、7 ～9ページ（初回設置の手順）をご確認ください。

■準備するもの

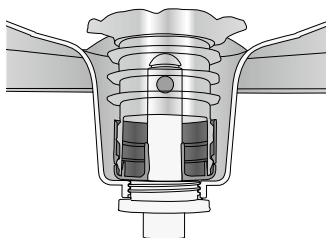
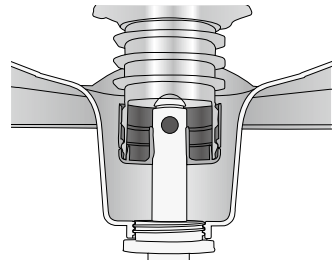
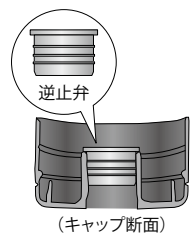
4L以上入るバケツなどの容器を用意してください。

操作	説明
❶ 温水スイッチを切り、電源プラグを抜いてください。 ON OFF	電源を切った状態で、温水が十分に冷めるまで待ちます。 約8時間で約40℃になります。
❷ ボトルを取り外します。	ボトルの取り外し方は、10ページのボトルの交換方法をご確認ください。
❸ 冷水排水口下に容器を構え、冷水排水口キャップを外します。	排水口キャップを外した直後、少量の水が排水されますのでご注意ください。
❹ 空気抜きバルブをゆっくり開けます。排水終了後キャップを閉じます。 閉 開	空気抜きバルブを開けると排水が開始されます。 ※空気抜きバルブは、ゆっくり開けてください。 ※勢いよく排水されるので、ご注意ください。 ※排水キャップはしっかり閉めてください。
❺ 温水排水口下に容器を構え、温水排水口キャップを外します。 排水終了後キャップを閉じます。	排水口キャップを外すと排水が開始されます。 ※勢いよく排水されるので、ご注意ください。 ※排水キャップはしっかり閉めてください。
❻ 排水完了後、空気抜きバルブを閉じます。 開 閉	排水後は、必ず空気抜きバルブを閉じてください。

■注意事項

・やけどにご注意ください。温水が冷めた状態で排水作業を行ってください。
加熱クリーンシステム使用直後は、冷水温度にもご注意ください。
・排水作業が終わりましたら、必ず空気抜きバルブを閉じてください。

停電時のご使用について

本製品は、停電時など電力供給ができない状況ではご使用いただけません。
停電時にご使用の場合は、別売りの"非常用コック＆置台"を購入の上ご使用ください。

"非常用コック＆置台"の購入につきましては
お客様サービスセンター（0570-032-117）へお問い合わせいただくか、ホームページ（www.clytia.jp）をご覧ください。

故障かな！?と思ったら

修理を依頼する前に次のことをご確認ください。

現　象	原　因	対　処
水がでない	電源プラグが抜けている	電源プラグを差し込む
	通電されていない	ブレーカーを入れる それでも出水できない場合はお客様サービスセンターへ連絡
	扉が開いている	扉を閉める
	ボトルが空である	新しいボトルと交換する
	チャイルドロックスイッチがON	チャイルドロックスイッチをOFFにする
	加熱クリーンシステム作動中	クリーン作動の完了を待つか、加熱クリーンシステムを解除する
冷水が冷えない	クリーン作動完了直後	冷水が冷えるまで約1時間待つ
温水が熱くならない	温水スイッチがOFF	温水スイッチをONにする
	エコモード作動中（節電中）	部屋を明るくするか、エコモードを解除する
弱冷水モードの設定ができない	チャイルドロックスイッチがON	チャイルドロックスイッチをOFFにする
	加熱クリーンシステム作動中	クリーン作動の完了を待つか、加熱クリーンシステムを解除する
再加熱ができない	扉が開いている	扉を閉める
	ボトルが空である	新しいボトルと交換する
	温水スイッチがOFF	温水スイッチをONにする
	チャイルドロックスイッチがON	チャイルドロックスイッチをOFFにする
	加熱クリーンシステム作動中	クリーン作動の完了を待つか、加熱クリーンシステムを解除する
	エコモード作動中（節電中）	部屋を明るくするか、エコモードを解除する
エコモードの設定ができない	チャイルドロックスイッチがON	チャイルドロックスイッチをOFFにする
	加熱クリーンシステム作動中	クリーン作動の完了を待つか、加熱クリーンシステムを解除する
加熱クリーンシステムが作動しない	扉が開いている	扉を閉める
	ボトルが空である	新しいボトルと交換する
	温水スイッチがOFF	温水スイッチをONにする
	チャイルドロックスイッチがON	チャイルドロックスイッチをOFFにする
水が漏れている ※水漏れが確認された場合、先ず電源プラグを抜いてください ・本体ボトル装着付近から水が漏れている ・ボトルを外すと本体差込口受水棒周辺に水が溜まっている ・本体の中から水漏れしている	本体ボトル差込口（受水棒）とボトル（キャップ）との装着不備	装着時、ボトルキャップが定位置であることを確認してください。下記差込不良参照
	受水棒水受けトレーが満水	受水棒水受けトレーの水を捨てる
	ボトル・キャップの損傷	ボトルキャップからの水漏れ、ボトルに傷がある場合は新しいボトルと交換してください 弊社お客様サービスセンターへお問い合わせください。
	内部からの水漏れ	ボトルを外し、弊社お客様サービスセンターへお問い合わせください。
	出水口からの水漏れ	弊社お客様サービスセンターへお問い合わせください。

図1	図2	図3
ボトルキャップ 定位置	ボトルキャップ 差し込み不良	ボトルキャップの構造
※ボトルにより、形状が異なる場合がございます。		逆止弁 （キャップ断面）

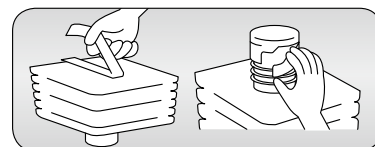
※上記以外で不明な点などがございましたら、お客様サービスセンター（0570-032-117）へお問い合わせいただくか、ホームページ（www.clytia.jp）をご覧ください。

Q&A

Q1 ボトル内の水が減ってきました。注文はどのようにしたらいいのですか？

A1 ・販売代理店ご契約のお客様 ⇒ ご契約いただきました販売代理店へご連絡ください。
・その他ご契約のお客様 ⇒ マイページ、自動音声でもお水の追加注文を行っていただけます。
または、お客様サービスセンターへご連絡ください。
マイページについてはこちらをご覧ください：www.clytia.jp/mypage/

Q2 使用済みボトルはどのように処理したらいいのですか？

A2 空になったボトルはリサイクルできます。
各自治体の処理に合わせてご対応ください。
(キャップ、テープ、本体は分別して処理願います。)

Q3 温水は利用しないので、温水の電源を入れずに使用することは可能ですか？

A3 温水スイッチを入れずに使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発生することがあります。必ず温水スイッチをONにしてご使用ください。

Q4 初回設置後温水が熱くならない。

A4 温水スイッチはONになっていますか？エコモード作動中ではありませんか？
温水スイッチがON、エコモード設定していない場合
温水出水を確認する前に温水スイッチをONにしませんでしたか？
安全装置が作動し温水機能が停止しています。修理対象となります。
・販売代理店ご契約のお客様 ⇒ ご契約いただきました販売代理店へご連絡ください。
・その他ご契約のお客様 ⇒ お客様サービスセンターへご連絡ください。

Q5 冷水が冷えなくなった。温水が熱くならなくなった。

A5 操作パネルのランプ点灯状態を確認してください。弱冷水モードボタンが点灯していませんか？
冷水ランプまたは、温水ランプは、点灯していますか？点滅していますか？
冷水ランプまたは、温水ランプが点滅、他のランプ、ボタンが消灯している場合
冷水または、温水機能が故障しています。修理対象となります。
・販売代理店ご契約のお客様 ⇒ ご契約いただきました販売代理店へご連絡ください。
・その他ご契約のお客様 ⇒ お客様サービスセンターへご連絡ください。

廃棄時のご注意

本製品は、フロン回収・破壊法 第一種特定製品です。廃棄される場合、「フロン回収・破壊法」に基づき、フロン類の回収が必要です。一般廃棄物として廃棄できませんので、必ず専門の「フロン類回収業者」に廃棄を依頼してください。また、フロン回収に必要な費用は、お客様自身でご負担ください。フロン類の回収業者はお住まいの都道府県環境生活部環境政策課（都道府県で名称は異なります）にお問合わせください。

●18ページ「故障かな！？と思ったら」をよくお読みいただき再度確認のうえ、
なお不具合がある場合は、下記までご連絡ください。

ウォーターダイレクト お客様サービスセンター ナビダイヤル **0570-032-117**（おみずいいな）

月曜日から金曜日まで9：00～18：00 土日・祝祭日は9：00～17：00（年末年始は除く）

・ナビダイヤルとは、NTTコミュニケーションズが提供する全国共通番号サービスです。
・この番号におかけいただく場合の通話料金は、発信者様のご負担となります。電話をおつなぎする前に通話料金の目安をガイダンスでお知らせします。
・携帯電話、PHSからもご利用いただけますが、各携帯電話の無料通話分、カケホーダイなどの定額通話分の対象外になりますので、ご了承ください。
・IP電話、一部携帯電話からは受付できないことがございます。ご契約業者に接続可能かどうかご確認ください。